

ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く



2020-21年度
RI会長 ホルガー・クナーク

Weekly Report

名古屋中ロータリークラブ

承認/1969年10月13日 例会日/月曜日 12:30 例会場/名古屋観光ホテル 会長/藤井 英明
事務局/中区錦1-19-30 名古屋観光ホテル内 TEL (052) 231-1687 FAX (052) 202-1703
URL : <http://www.nagoyanaka-rc.org> E-mail : info@nagoyanaka-rc.org

第2296回 例会

2020年7月6日 P.M.0:25~1:30 雨

●司会(森田乾嗣SAA)

●出席報告(石田陵嗣委員長)

会員出席 139名中 会場出席115名 出席率89.15%
Web閲覧4名含む出席率92.25%

※新型コロナ禍問題がございますので、当面は
ホーム出席率100%とさせていただきます。

ビジター パストガバナー(名古屋名駅RC) 神野重行氏

●ロータリーソング(塩谷和久委員長)

「君が代」「奉仕の理想」(ピアノ演奏のみ)

●エンブレムボタン継承



中RC初代三役から51年間受け継がれているエンブレムボタンが、佐藤直前会長から藤井会長、神谷直前副会長から川本副会長、梁川直前幹事から山下幹事に継承されました。また、記念のバッジが藤井会長から佐藤直前会長、川本副会長から神谷直前副会長、山下幹事から梁川直前幹事に贈られました。

●会長挨拶(藤井英明会長)

皆様、こんにちは。コロナ禍の中、また豪雨の中、2020-21年度第1回例会にご参加いただき、ありがとうございます。私からのご挨拶は、後に会長告示で致しますのでよろしくお願い致します。

●乾杯(川本浩史副会長)



まだ若輩者ではありますが、お引き受けした以上は幹事の山下さん、会計の阿部さんらと共に全力で藤井会長を支えて参ります。1年間よろしくお願ひ致します。それでは、本日から始まりました藤井会長年度がコロナに負けず、1年間を通して明るく楽しい例会を持てますように、そして本日お集まりの皆様方の益々のご多幸を祈念して——乾杯!

●幹事報告(山下洋右幹事)

①本日の配布物は『クラブ計画書』『会員名簿』『ロータリーの友』並びに各趣味の会の請求書です。なお、ウィークリーファイルは本日より2年間ご使用下さい。

②7月のロータリーレートは、1ドル107円です。

③6月29日(月)、2019-20年度最終例会において佐藤直前会長より会員の皆様へ贈り物をいただきました。まだ受け取っておられない方は、受付へお立ち寄り下さい。

④例会の食事は当面の間、蓋付きのお弁当でご提供致します。食数の連絡が必要となるため、毎回出欠を集計致します。ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

⑤6月19日(金)にIM実行委員長より、2月25日(木)に開催予定の西名古屋区分IM開催中止の連絡が届きました。また、名古屋RCから10月20日(火)開催予定の名古屋・名古屋中・名古屋大須・名古屋栄4RC合同例会開催中止の連絡が届きました。本日配布致しました『クラブ計画書』の行事予定表と会員名簿のスケジュール印刷変更には間に合っておりませんので、変更のご案内を袋入れ致しました。

⑥2020-21年度理事会メンバー・委員会構成表は退会によって変更が発生しています。『クラブ計画書』と『会員名簿』には現時点のものを掲載していますのでご確認ください。

⑦国際ロータリー第2760地区より立法案提出のお願いが届いています。ロータリー活動の基本に係わる諸規定の立法機関である規定審議会は3年に一度開催され、この度のお願いは2022年規定審議会に向けたものとなります。RI組織規定(RI定款・細則・標準ロータリークラブ定款)の改正や改正を伴わない形での規定審議会による議決を求めるものがあれば、7月末までにご連絡下さいませようお願ひ致します。

●ニコボックス委員会報告(北村栄治委員長)

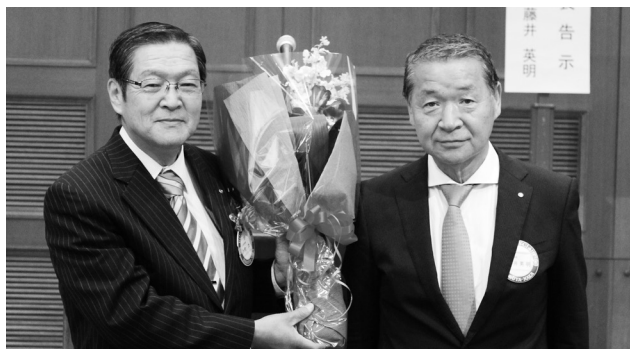
⑧次週7月13日(月)の卓話は、名古屋フィルハーモニー交響楽団ティンパニー打楽器首席奏者の窪田健志さんによる「打楽器独演会～打楽器のあれこれ話を交えながら」です。

⑨本日例会終了後、午後1時40分より「那古西」の間にて第2回クラブアッセンブリーを開催致します。また、クラブアッセンブリー終了後に第1回理事会を開催致します。

●お誕生日おめでとう

萩原さん	7/3	鈴木(謙)さん	7/5
小代さん	7/6	荒川さん	7/16
長瀬さん	7/19	清水さん	7/21
岩月さん	7/22	水野さん	7/22
鳥山さん	7/26	東さん	7/27
八神さん	7/28	河村(嘉)さん	7/31
酒井夫人	7/5	石原夫人	7/6
山田(順一)夫人	7/7	南野夫人	7/8
小島夫人	7/10	深田夫人	7/11
佐藤(貞)夫人	7/14	石田夫人	7/18
荒川夫人	7/20	河村(嘉)夫人	7/24
片岡夫人	7/24	鈴木(謙)夫人	7/30

長寿の祝い



7月6日に古希を迎えられた小代力さんに、藤井会長よりお祝いの花束が贈られました。

趣味の会へ会長賞贈呈



藤井会長より、野球部の大脇始総監督、囲碁会の片山敬勝会長、ゴルフ会の竜橋美久会長に各ペアお食事券の目録が手渡されました。

●グルメの会報告(鈴木謙一郎さん)

8月19日(水)に総会を開催致します。ご案内を袋入れ致しましたのでご確認下さい。

である本例会は、歴史にないリモート形式のテスト運用も含む形で開催致します。

昨年度は創立50周年記念事業実行特別委員会の皆様のご尽力により、大変立派な50周年記念事業が執り行われましたことに感謝申し上げます。また、昨年度後半の3月中旬から6月初旬まで例会が開催できないという非常事態となりましたが、佐藤会長、神谷副会長、梁川幹事他、役員、理事、委員長の皆様には大変難しい局面を乗り切っていただきました。皆様のご尽力に改めて感謝申し上げます。さて、昨年末に中国で発生し、今年に入って全世界で流行しているコロナ感染の様々な影響は、現時点でもまだ治まっていません。当クラブにおいても、コロナの影響を受けて残念ながら退会、休会を余儀なくされた方も複数おられ、今後も余談を許さない状況です。早くこの状況から脱出できることを祈るばかりです。

1905年にポール・ハリスらがロータリークラブを立ち上げ、本年で115年経過しましたが、ロータリークラブにとっても最大の危機を迎えていると言っても過言ではありません。全世界の36,032クラブ、日本の2,259クラブ、第2760地区の85クラブは今後どのようなようになっていくのでしょうか。ポール・ハリスなどのチャーターメンバーから、「ロータリークラブのあり方を今の状況に照らし合わせ、温故知新の精神を忘れず、新しいことにチャレンジしてみたらどうだ」と言われている気がします。当初4月12日に予定され、その後6月6日に変更された地区研修・協議会は結局開催されませんでした。いただいた資料には、ドイツのホルガー・クナーケRI会長の「ロータリーは機会の扉を開く」という言葉が掲載されています。また、第2760地区の岡部ガバナーからは「行動するロータリアン!世界で何か、よいことをしよう、TOGETHER!」という言葉をお聞きしています。先週YouTubeで送られてきた岡部ガバナーのご挨拶では、「IT化の推進」、「親睦を深める」、「奉仕プロジェクトの推進」という3つを推奨されていました。今後、地区との協議が進みましたら、それらを理解した上で当クラブの運営に反映させる予定です。

私は当クラブへ1997年12月に入会させていただき、22年半が経過しました。この年は14名が入会し、会員数は166名という史上最高を記録しました。私がこのような大役を担うとは思いません、これまでぼんやりと過ごし、昨年より猛勉強を始めましたが、知識が乏しく自信はありませんが、川本副会長、山下幹事、役員、理事、各委員長の皆様のお力をお借りしながら務めたいと考えています。

ここで、本年度の役員、理事、委員長をご紹介致します。副会長／川本浩史 会長エレクト／松原秀樹 直前会長／佐藤貞明 幹事／山下洋右 会計

会長告示

会長 藤井英明



先程佐藤直前会長より脈々と引き継がれてきたバッジを受け取り、身の引き締まる思いです。51年目を迎えました名古屋中RCの2020年度の幕開け

／阿部博 S.A.A.／森田乾嗣 職業奉仕委員長／
浦山久与史 社会奉仕委員長／二村憲 青少年奉
仕委員長／川口誉夫 国際奉仕委員長／石川叙
ロータリー財団委員長／杉浦康晴 会員増強・分類
委員長／松本健一郎 ロータリー情報委員長／坪
井進悟 クラブ奉仕委員長／梁川誠市 親睦活動
委員長／加藤正二 プログラム委員長／鈴木謙一
郎 副幹事／相羽康人 副S.A.A.／河村嘉希

以上の方々で1年間頑張りますので、どうぞよろ
しくお願い致します。

それでは本年度の取り組みについてお話し致し
ます。本年度のテーマは「新たな時代の『若さと品
格、そして楽しいクラブ』に向けてスタート」です。
創立51年目を迎え、当クラブのスローガンである
「若さと品格、そして楽しいクラブ」のさらなる実
現のために何をすべきかを検討・実行したいと考
えています。具体的には次の6項目です。①「伝統と変
革の融合」です。約3カ月の活動休止により、本年
度は地区から各クラブへの要請が比較的少ない年
度になる可能性があります。これは、各クラブがこれ
からのあり方をじっくり考える機会でもあると捉え
ています。ロータリークラブは1905年から115年
という長い歴史があります。日本においては1920
年から100年、名古屋では1924年から96年、そ
して当クラブでは51年の歴史があります。これか
らの当クラブをどのように成長発展させていくのか
をじっくり考える年度にできたらと考えています。
②「デジタル化への移行」です。時代の流れで失う
ものもありますが、新しく生まれるものも多くあり
ます。コロナによってリモートによるコミュニケー
ションが普及しつつあります。人類は様々な情報機
器を使って意思疎通をするように進化してきました。
コロナ禍において、人と会うことなく会議を行
うというケースが飛躍的に増えました。大手企業も
リモートワークを急ピッチで進め、在宅勤務社員が
増えても十分機能することが分かってきました。コ
ロナによって働き方が一気に変わったと言えます。
当クラブも温故知新の精神で例会のWEB配信、リ
モートワークによる理事会参加実験にもチャレンジ
します。また、リモート参加も試験導入していきま
す。これらによってどこからでも例会に参加する
ことが可能になるかも知れません。試験導入の結果を
しっかり検討し、今後のあり方を探っていきます。③
「プログラム卓話者(ベテラン会員+これからの当
クラブに対する提言)」です。長く在籍する会員の皆
様からはそれぞれのご意見を注意深く伺い、在籍の
短い皆様からはこれからのことのお話を伺いま
す。若さとは何か、品格とは何か、楽しいクラブとは
何か、お互いの思いを話し合い、1つ1つ丁寧に議
論してこれからのクラブのあり方について考え
たいと思います。④「地区への協力準備(箆橋ガバ

ナーに向けて)」です。2022-23年度には当クラブ
から地区へ箆橋ガバナーを送り出します。これは実
に31年振りの大仕事です。1991年は加納ガバナー
をはじめ、大勢の皆様が地区に出向しました。当時
とはかなり事情が違いますが、どのように箆橋ガバ
ナーを支えるのか、体制づくりを始める必要があり
ます。本年度後半には準備委員会の立ち上げを検討
してします。⑤「デジタルの新たな連絡網を整備す
ると共に、アナログの選択肢も設ける」ことです。当
クラブはFAXを通信手段の中心に置いています。し
かし、現在では様々なハードとソフトが普及してい
ます。今後よりスムーズなクラブ運営を考えると、
E-mail、LINE、メッセージ、Facebookなどの
通信手段も検討し、いずれか使用可能な手段を皆様
に選んでいただけるようにテスト運用します。もち
ろん従来通りFAXも併用していきます。⑥「緊急連
絡先として理事・役員・委員長のホットラインを設
ける」ことです。休日をまたぐ緊急時に事務局を通
すことなく、直接これらの方々からメンバーの携帯
に受発信が可能な連絡網を構築し、リアルタイムで
連絡できる環境整備を考えます。現在はLINEのグ
ループでテスト運用を開始しています。

このように様々な面で新しい時代に対応できる
ように知恵を出し、長く在籍していただいている方
にとっても、仕事などで例会参加が難しい方にと
つても居心地の良いクラブを目指します。本年度の委
員会の内容については、会議や打ち合わせの時間
がとれないまま本日を迎えています。行事について
も流動的で手探り状態が続いています。そのため委員
会の計画は白紙から考えている部分が多くありま
す。見通しがついたところから進めていきますので、
今しばらくお待ち下さいますようお願い致します。
例会でのワンテーブルへの着席数、弁当形
式の継続、握手を避けることなど手探りが続きます
が、ご理解下さいますようお願い致します。

当クラブは139名の会員を誇る活動的で大きな
クラブです。在籍49年から1年未満の方まで、年
齢は87歳から40歳までの方が在籍し、平均年齢は
63.35歳となっています。2020-21年度は海図の
ない緊張感がありますが、皆様にとってさらに大切
なクラブに成長することを目標に、会長職に邁進致
します。どうか幅広いご協力をお願い致します。

—例会ご案内—

- 次週例会予定 7月20日(月)
会員卓話
オリンピックと競泳の歴史
～なぜ瀬戸大也選手がすごいのか～
会員 二村 憲さん